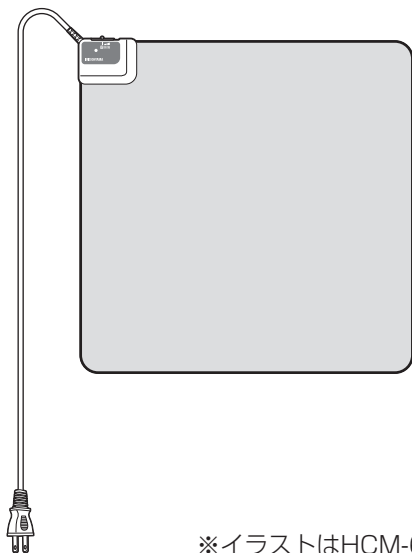


ホットマット

型番 HCM-60S / HCM-40S

取扱説明書



※イラストはHCM-60S

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

もくじ

ご使用前に

安全上の注意	2
使用上の注意	7
各部の名称	9

取り扱いかた

使いかた	10
お手入れ	11

こんなときには

故障かな?と思ったら	13
仕様	14
保証とアフターサービス	15
保証書	裏表紙

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上の注意

はじめに、この「安全上の注意」をよく読んで、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号
です。



禁止を示す記号
です。



必ず行うことを示す
記号です。



危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う
おそれが高い、差し迫った内容を示しています。



● 次のような人が使用するときは、特に注意する

- 乳幼児・高齢者・病気などで体調不良の人・皮膚感覚の弱い人
- 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用した人
- 深酒・疲労の激しい人

こまめに温度調節するなど、周りの人が注意してください。

心臓病などでホットマットの使用が好ましくない人や、皮膚の弱い人は、使用前に医師に相談してください。

● 時々体を動かす

低温やけどや熱中症を起こすおそれがあります。



● 就寝用暖房器具として使用しない

低温やけどや熱中症を起こすおそれがあります。

比較的低い温度（40～60℃）でも、長時間皮膚の同じ部位が触れていると、低温やけどになることがあります。低温やけどは、熱さ・痛みなど自覚症状がなくても皮膚の深部まで及んでいることがあり、重症化するおそれがあります。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- 屋外で使用しない
火災の原因になります。



- 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

【異常の例】

- 異常な音やにおいがする
 - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - 使用中時々電源が切れる
 - 触れるとビリビリ電気を感じる
- ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。

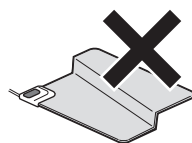
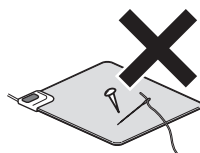


分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。



- ホットマットを傷めない
 - 針やピンを刺さない
 - 刃物で傷つけない
 - かたくて重いものを載せない
- しわや折り目がついたまま使用しない
- やわらかいものの上で使用しない
 - クッション、座ぶとん、ふとんなど
 - 座いす、いす、ソファなど
- 凹凸のある床で使用しない
内部のヒーターを傷め、火災の原因になります。



安全上の注意 つづき

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的にとる
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



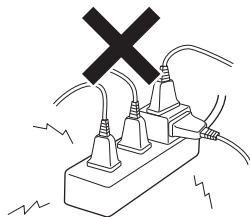
- 電源コードをたばねて使用しない
火災の原因になります。電源コードは必ずのばして使用してください。

- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものをのせる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
火災・感電の原因になります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。

- 交流100V以外では使わない
- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
火災の原因になります。

- 乳幼児にプラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。





注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。



- 犬や猫などのペットのいる部屋で使用しない
ペットがホットマットやコントローラー、電源コードを傷つけたり、尿がコントローラーにかかたりすると、火災の原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電の原因になります。



- スプレー缶などをホットマットの上や近くに置かない
爆発のおそれがあります。
- アイロン台として使用しない
- 調理器具など熱を発するものを置かない
火災の原因になります。
- リモコンやパソコン、携帯電話など精密機器を上に乗けない
機器の故障の原因になります。
- ピアノやたんすなどを載せない
ピアノやたんすなどが、熱による変形・変色・割れを起こす原因になります。



- コントローラーの上に重いものを載せない
- コントローラーを踏まない
- コントローラーを投げたり、強い衝撃を与えない
破損して火災の原因になります。
- ナフタリンなどの防虫剤を使用しない
コントローラーが破損し、火災の原因になります。

安全上の注意 つづき



- 熱に弱い床の上では断熱する
フローリングなどの変色、ビニールなどの変形の原因になります。
ホットマットの下に断熱シートなどを敷いてください。



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
- コントローラーを水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。

使用上の注意

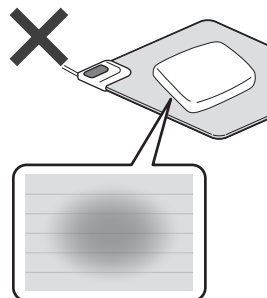
- ホットマットの上で、キャスター付きのいすは使用しないでください。
- 高周波機器（電気治療器など）や無線機器の近くで使用しないでください。故障の原因になります。
- じゅうたんなど毛足のある敷物の上で使用すると、上を歩くことによりホットマットがずれ、しわになることがあります。しわになったら、ホットマットを敷き直してください。
- 湿度が高い場合や、ホットマットが吸湿している場合、フローリングなどの床面に結露することがあります。結露している場合は、拭き取ってください。また、1か月に1回程度ホットマットを持ち上げて結露していないか確認し、結露していた場合は持ち上げてホットマットを乾かしてください。

- 保温性の高いもの（クッションや座ぶとん、ふとんなど）を長時間同じ場所に置かないでください。

熱によりヒーター線が損傷し、火災や故障の原因になるおそれがあります。

また、ヒーター線に沿って床面が変色・変形することがあります。

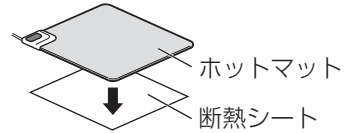
ホットマットの表面にライン状の変色が見られた場合は、すぐに使用を中止してください。



- 購入直後や毎年の使い始めは、温度が上がりにくいと感じることがあります。これは、ホットマットが湿気を含んでいる場合に起こる現象で、使用にともない解消します。
- 使用開始後しばらくは、プラスチック、ゴム、塗料などのおいがすることがありますが、使用にともないおいはしなくなります。
- 使用場所の温度・湿度によっては、ホットマットの上で動くことにより静電気が発生することがあります。
- ホットマットの上に、座布団など保温性の良いものが置かれていると、温度調節が働いて、全体の温度が上がらない場合があります。
- 暖房器具などの温風が直接ホットマットに当たっていると、温度調節が働いて、温風の当たっていない部分の温度が上がらない場合があります。
- 使用中はコントローラーから「カチッ」と温度調節の音がします。故障ではありません。

使用上の注意 つづき

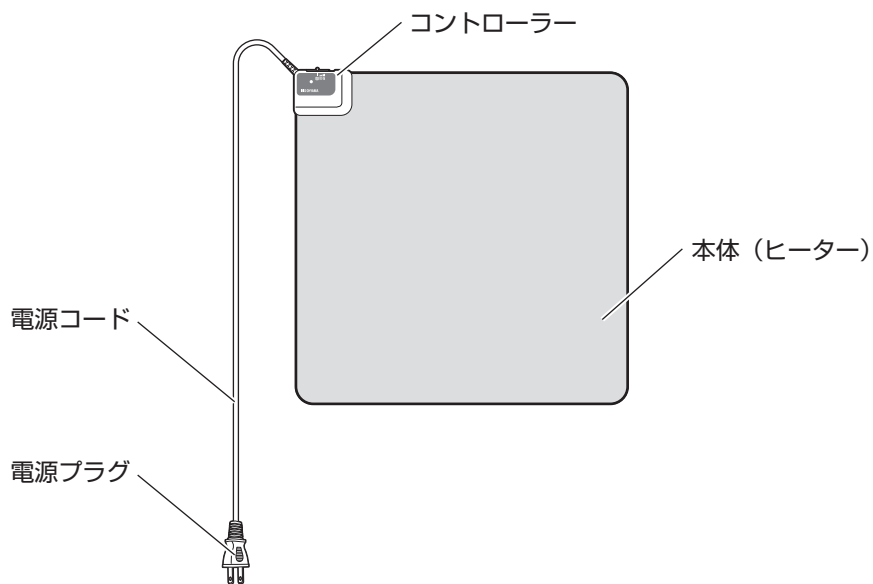
- 上に電気カーペット用カバーを掛けないでください。
適温が得られなくなります。ホットマットは、何もかけずに使用してください。
- 石やコンクリートの床の上で使用すると、床に熱がうばわれ、温かくなることがあります。
ホットマットの下に断熱シートを敷いてください。
- 断熱シートを敷くときは、耐熱性に注意してください。
溶けて床に固着することがあります。
- 新しい畳や染色されたものの上などで使用すると、畳が変色することがあります。
また、ホットマットを敷いた部分と直射日光の当たった部分で、色の差が出ることがあります。



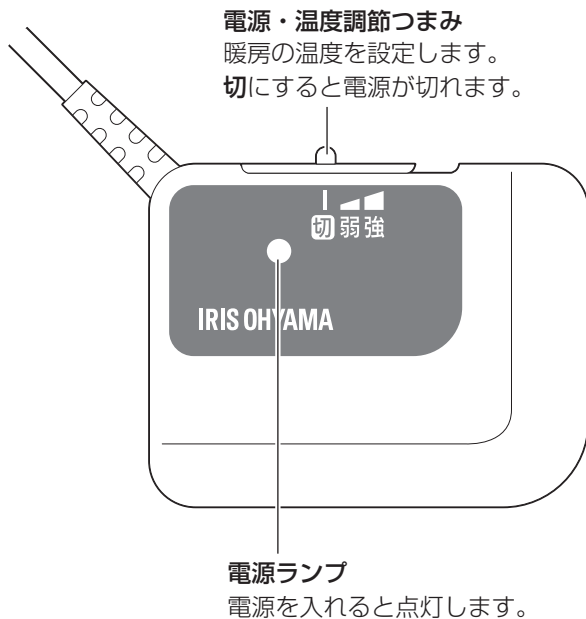
廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称



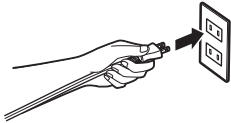
■ コントローラー



使いかた

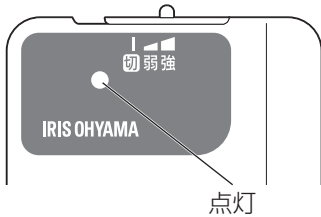
1 電源プラグをコンセントに差し込む

- 接続する前に、電源・温度調節つまみが切になっていることを確認してください。



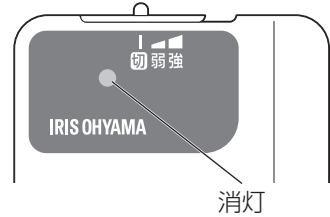
2 電源・温度調節つまみで温度を設定する

- 電源ランプが点灯します。
- 使い始めは強に設定すると、早めに温度が上がります。



■ 暖房を切るには

- 電源・温度調節つまみを切の位置に合わせてください。



平らな床面に広げて敷いてください。

- しわにならないように、よくのぼしてください。
- ※ 折り曲げたり、段差のある場所で使用したりしないでください。

お手入れ



警告

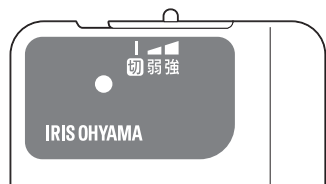
- お手入れするときは、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の洗剤、漂白剤などは使用しないでください。変色・変形・変質・破損・故障の原因になります。
- ホットマットは水洗いやクリーニングはできません。

■ シーズンの使い始めは

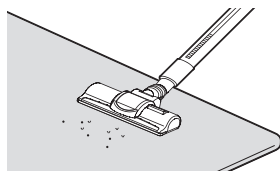
ホットマットを広げ、通電して湿気を飛ばす

- 電源・温度調節つまみを強にして、約3時間置いてください。



■ 日常のお手入れ

ほこりやごみは、掃除機や粘着式のカーペットクリーナーで取り除く



- コントローラーにほこりがたまったときは、掃除機などで吸い取ってください。

しみや汚れは、水にぬらしてよく絞った布などで拭く

- 汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた布で拭いた後、洗剤分が残らないように、よく絞った布などで水拭きしてください。
- 拭いた後はよく乾かしてください。



お手入れ つづき

■ 保管のしかた

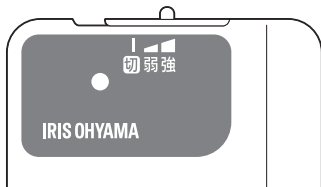
長期間使用しない場合は、次のようにしてから保管してください。

1 お手入れして、ほこりや汚れを取り除く

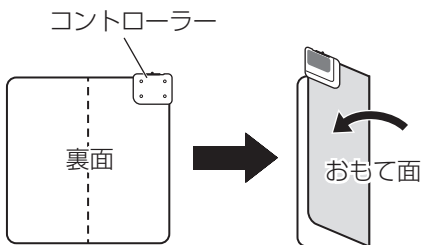
※食品のかすや飲み物などは、水拭きしてよく取り除いてください。保管中にかびや虫が発生する原因になります。

2 ホットマットを広げ、通電して湿気を飛ばす

・電源・温度調節つまみを強にして、約3時間置いてください。

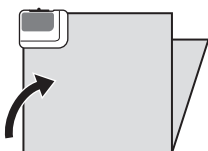


3 おもて面が外側になるように、縦に2つに折る (HCM-60Sのみ)

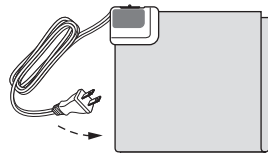


4 さらに2つに折る (HCM-60Sのみ)

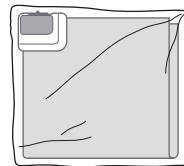
※コントローラーが外側に来るようにしてください。



5 電源コードは、束ねて横に置く

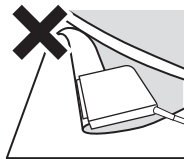


6 箱かポリ袋に入れ、直射日光の当たらない湿気の少ない場所へ保管する



注意

- 防虫剤は使用しないでください。
- 保管時に上にものを載せないでください。



注意

- コントローラーの根元を折り曲げて保管しないでください。断線のおそれがあります。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状態	考えられる原因	処置
電源が入らない	● 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
温かくない	● 電源・温度調節つまみが切になっている	● 電源・温度調節つまみを強または弱にしてください。
	● 電源・温度調節つまみが弱になっている	● 電源・温度調節つまみを強にしてください。
	● シーズンの使い始めでホットマットが湿気を含んでいる	● 使うにともない解消して温かくなります。
	● 座布団など保温性の良いものを載せていると、温度調節が働き、温度が上がらない	● 座布団などを取り除いてください。
	● 暖房の温風などが直接当たっていると、温度調節が働き、温度が上がらない	● 他の暖房の熱や温風が、直接当たらないようにしてください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。



警告

● ご自分での分解・修理・改造はしないでください。

仕様

品番		HCM-60S	HCM-40S
電源		AC100V、50 / 60Hz	
定格消費電力		72W	30W
表面材質		ポリエステル100%	
寸法		約60×60cm	約40×40cm
電源コード長さ		1.5m	
消費電力量 (1時間当たり) ※1	強	約42.1Wh	約19.1Wh
	弱	約31.6Wh	約14.3Wh
電気代 (1時間当たり) ※2	強	約1.1円	約0.5円
	弱	約0.9円	約0.4円
表面温度※3	強	約48℃	約48℃
	弱	約40℃	約40℃

※ 消費電力量・表面温度は、(一社)日本電機工業会基準にもとづく方法で測定した値です。実際に使用されるときは、使用環境・使用方法により異なります。

※1 消費電力量：室温15℃で畳の上にホットマットを広げ、5時間通電したときの平均値です。

※2 電気代：新電力料金目安単価(27円/kWh)にもとづき、消費電力量をもとに算出しています。

※3 表面温度：室温20℃で畳の上にホットマットを広げ、3kgfの荷重をかけた状態での測定値です。

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書に記載されている期間です。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

ホットマット 型番 HCM-60S / HCM-40S

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間	お買い上げ日より：1年間
お客様	お名前		
	ご住所 〒		
	電話 () -		電話 () -

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料で修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
- お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
- 本書の提示がない場合
- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

お客様サポート

24時間365日
Web即時回答サービス



製品に関するお問い合わせ（通話料無料）

修理に関するお問い合わせ（通話料無料）

アイリスコール 0120-311-564 **修理専用コール 0800-170-7070**

9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く） 9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。